

## 2022年アンケート結果等による自己評価

### ①環境等

事業所の設備に関しては、文書や施設見学の際にご説明しておりますが、保護者様からは「どちらともいえない」、「わからない」などの意見もあり、改めて周知をしていかなければならないと感じます。「子どもさんが十分にスペースを使えているか」という問いに対しても、「どちらともいえない」、「わからない」という意見があります。子どもさんの活動スペースのイメージを持っていただけるよう、引き続き会報などで、子どもさんの活動の様子をお伝えしていきたいと思っております。職員の配置数や専門性については、ベテランの職員の離職や高齢化などで、ご不便をおかけしています。事業所内では有資格者の確保が課題になっています。その中でも子どもさんの特性に合った支援ができるように、職員全体で子どもさんの特性や意見の共有を行ってまいります。

### ②支援関係

アンケート結果で言えば大きな変化はないと思っております。今年度も外出自粛などで室内活動が中心となってしまいました。活動内容は子どもさん一人ひとりの特性にあったものになるよう、工夫しておりますが、事業所外の方との交流などは検討しづらい状況だと考えます。

現在、利用者様が落ち着いて活動が行えており、予定変更が苦手な方も多く、活動の変更は慎重に行う必要があります。今後はコロナウィルス感染症の感染状況を見て、外での活動を増やせていけたら良いと考えています。

### ③保護者への説明等

保護者様に対しての面談や助言につきましては、満足されている保護者様もいる一方、「いいえ」、「わからない」といった回答も見られます。昨年発行の書面通り本年も、送迎後の保護者様とのやり取りが非常に重要だと考えております。それによって保護者様との関係を築き、日頃からサポートしていきたいと考えておりますが、職員のスキル不足などで、保護者様に寄り添ったコミュニケーションがされていないと感じるご家庭もあるのかと思います。お電話や送迎時の時間を活用し、保護者様からの相談に対して即応できるよう、職員間で連携していきたいと思っております。そのため、送迎時やお電話にてお時間をいただくことがございますが、今後も継続していきたいと考えています。必要に応じてご足労いただくこともありますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

保護者会の設置は必要ないとの意見が多かったため、今後も設置の予定はありません。

### ④非常時等の対応

前回自己評価を公開した際に、文章にて配布いたしました。しかし、アンケート内容からすると周知とは至っていないようです。各種マニュアルについてはホームページでは容量の関係で公開ができないため、利用者様が希望されれば事業所にて開示する方式を考えています。

## 今後の改善点について

- ①昨年同様、事業所の設置基準、人員配置、各種災害対策等、保護者様、スタッフに文章で説明する。
- ②コロナウィルス感染症の沈静化後、屋外活動を再開する。
- ③利用に関する相談、面談だけでなく、ご家庭内の相談にも応じる環境であることを周知する。
- ④ホームページの定期的な更新や、活動内容報告のための会報を定期的に行う。

保護者様にはご多忙の中アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。今後の放課後等デイサービス事業所(ひまわりの種)の運営や、日々の活動の中で生かしていけたらと考えております。

今年度も、コロナウィルス感染症による影響が大きく、施設外の活動自粛などで目標としている支援も難しくなりました。また、環境の変化が苦手なお子様には、身体的、精神的に厳しい状況が現在も続いております。そのような状況にもかかわらず、保護者様には、多大なご協力をいただいたこと、感謝申し上げます。

コロナウィルスの驚異が続き、第6波の懸念の中、緊急事態宣言が解除されました。しばらくは様子を見ていきますが、自粛していた活動を感染症対策を徹底したうえで、徐々にではありますが再開したいと考えております。

お子様の成長を少しでも支えていこう、スタッフ一同努力をしておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。